日本労農党に関する件

去る十一月二十三日 麻生久氏に依つて企てられた 日本労農党の組織計画が 新聞紙上に発表せらるゝに及び中間党結成運動は表面に具体的に現れて来た 然し乍ら此の中間党そのものゝ本質はその中間党結成の主動者として活動せる麻生氏の言を借りる迄もなく「右翼小児病」と認証することに依つて之を排斥し自らを階級的単一政党の擁護者なりと称し乍ら 然も階級的単一政党たる労働農民党に反対、対立せんとするものゝ明かに階級闘争の尖鋭化せる資本主義の現段階を認識せざるものである 然し乍ら 資本の攻撃は必然的であり 益々反動的なる今日に於て労働者農民の単一共同戦線の必要は絶対的である故に我等は日本労農党の結成運動に絶対に反対すると共に 日本労農党の諸式が速かに党を解体し 吾が労働者農民党に結成すべきであることを要求するものである

実行方法

一、日本労農党の本質を徹底的に暴露し 階級的単一政党たる労働農民党の支柱を高調すること

二、労働農民党・日本農民党の合同または左の条件を附すこと

イ、既設支部無条件承認

ロ、請願運動の積極的指導

ハ、日本農民党・社会民主党其他の地方政党の徹底的排撃、

日本農民党 社会民衆党 排撃の件

理由

吾が労働農民党は資本主義没落期に伴ふ反動的攻勢と帝国主義的政治の圧迫に対抗して全無産階級の利益を擁護し政治的自由の獲得を目的とする無産大衆の前衛団体たる要求に依つて生誕したのである。従つて吾々は過去一ヶ年を顧みて如何に吾が労働農民党をして単一無産者階級党としての発展と其の闘争力の充実の為めにあらゆる犠牲と努力を惜まずに邁進し得る。然るに斯る全無産大衆の要望の半面には支配階級の走狗とふれる意識的反動的右翼幹部は政府の弾圧政策應じて終始一貫 単一無産政党結成を妨げ 労農大衆の共同戦線の発展を阻害して来た事実を見る 即ち吾が労働農民党を破壊するか 然らざれば全くボルジョア的議会党に迄で去勢しようとする大ふる現れは彼の農民労働党の結党禁止に其の最初を見、第四回中央委員会に於ける其の脱退に最後を見る

新くて意識的反動的右翼幹部の策動は只だに党内部のみに止まらず先きに日本農民組合を脱退せる松岡平野力三一派によつて日本農民党を組織し これと同時に労[illegible]戦線を背離せしめんとした 加之最近に於て成して吾が労農大衆の[illegible]総同盟の右翼脱退幹部はブルジョア的指導者安部吉野堀江の諸氏と共に社会民衆党を組織して其の綱領にも掲げて単一無産階級党たる吾が党に対抗し公然と労農大衆の階級的団結に対し宣戦を声明するに於つた

以上は明瞭するに全無産大衆の切実ふる要求なる裏切り反動階級の走狗とふ